

経済倶楽部便り

◆東京◆ 今年は8月の休館時を利用して倶楽部施設の改築を行いました。経済倶楽部は東洋経済ビルの最上階にありますが、天井部分は所々に水滴漏れの跡があるような状態でした。ビル

竣工後初めての張り替えですから、六十数年ぶりでしょうか。また、会議室、廊下等の天井照明も間接照明に変更し、雰囲気はこれまでのレトロなものから随分変わりました。定例講演会は最新のものと努力していますが、倶楽部内の環境も少し追いついたと感じています。

7月からの新会員は安富矩子・日本セイリング取締役、市川能英・上田八木短資専務、武内

敬之・武蔵野銀行秘書室長の方々です。

10月の講師は曾我豪・朝日新聞政治部編集委員、三浦瑠璃・東京大学政策ビジョン研究センター講師、山下一仁・キャノングローバル戦略研究所研究主幹、河野龍太郎・BNPパリバ証券チーフエコノミストを予定しています。

◆中部◆ 8月は講演会休止月ですが、特別講演会として投資評論家に株式展望をお願いしました。印象に残ったのは、米国の利上げペースは遅く、ドル安になるので当面キャッシュ比率を高めるといふ点ともう数年で平成は終わり、いろんな面で大きな変化が起こるといふ話でした。10月の講師は法政大学大学院教授の小峰隆夫氏と「インサイドライン」編集長の歳川隆雄氏を予定しています。

(日暮良一)